

真・仮面ライダー 序章（プロローグ）（1992）

メディア オリジナルビデオ
 ジャンル 特撮 ヒーロー アクション
 製作国 日本
 色彩 Color
 時間 90分
 TV放映 1992/02/20 ~

【解説】

人間の体質を細胞レベルで改良する研究プロジェクト。不治の病を治療するはずのこの実験は、実は“財団”の利潤のために戦闘兵士を創り出す計画だった。レベル3の改造を受けた風祭真（しん）は、バツタの特殊能力を備えた異形の怪人へと変貌していく。

“仮面ライダー生誕20周年記念作品”として、子ども向けでない「仮面ライダー」という、誰もが想像する企画を実現させた。バイオレンス描写と（変身ポーズはない）特殊メイクによる変身シーンが売り物となり、苦悩する主人公像と社会に潜む悪とをリアルに描いたが、本来「仮面ライダー」が持っていたヒーロー性は失われてしまっている。

誕生編である「序章」だけで終わった本作だが、続編の構想が『仮面ライダーZO』へと発展する。なお、本作に登場する仮面ライダーは通算12人目で、児童誌等では、仮面ライダー・シンと呼称されているが、作品内でその名は登場しない（仮面ライダーとすら呼ばれていない）。ライダー史上唯一、オートバイに乗らない仮面ライダーである。例によって、原作者・石ノ森も特別出演している。

【クレジット】

監督	辻理	
アクション監督	金田治	
	山田一善	(ジャパンアクションクラブ)
企画	吉川進	
エグゼクティブプロデューサー	村上克司	(バンダイ)
プロデューサー	鶴之沢伸	
	久保聡	(バンダイ)
	堀長文	
	白倉伸一郎	
原作	石ノ森章太郎	
脚本	宮下隼一	
	小野寺丈	
キャラクター造型	レインボー造型企画	
CG	篠原保	
撮影	瀬尾脩	
特撮監督	矢島信男	
視覚効果	映画工房	
特殊メイク	佐和一弘	
	笠井晶次郎	

美術	内田欣哉	
編集	菅野順吉	
音楽	宇崎竜童	
アクション	岡元次郎	
	ジャパンアクションクラブ	Japan Action Club
特撮・操演	鈴木昶	(株)特撮研究所)
	尾上克郎	(株)特撮研究所)
特撮・撮影	高橋政千	(株)特撮研究所)
特撮・美術	佛田洋	(株)特撮研究所)
出演	石川功久	風祭真／真・仮面ライダー
	野村裕美	明日香愛
	原田大二郎	氷室巖
	高嶋政伸	結城卓也
	片岡弘貴	鬼塚義一 (レベル3 実験体)
	石浜朗	風祭大門 (生体工学 博士)
	塚田きよみ	セーラ・深町 (C I A 職員)
	安藤麗二	豪島 (戦闘兵士レベ ル2)
	石ノ森章太郎	
	小野寺丈	
	山浦栄	
	大内陽子	
	矢野明仁	
	寺杣昌紀	